

観察した鳥類チェックリスト

★キジ目	★ツル目	★ハヤブサ目	□ ツグミ
・キジ科	□ クイナ	・ハヤブサ科	□ ジョウビタキ
□ キジ	□ バン	□ チョウゲンボウ	・スズメ科
★カモ目	□ オオバン	□ ハヤブサ	□ スズメ
・カモ科	★チドリ目	★スズメ目	・セキレイ科
□ コブハクチョウ	・チドリ科	・モズ科	□ キセキレイ
□ オカヨシガモ	□ タゲリ	□ モズ	□ ハクセキレイ
□ ヨシガモ	□ ムナグロ	・カラス科	□ セグロセキレイ
□ ヒドリガモ	□ コチドリ	□ カケス	□ タヒバリ
□ マガモ	・セイタカシギ科	□ オナガ	・アトリ科
□ カルガモ	□ セイタカシギ	□ ハシボソガラス	□ カワラヒワ
□ ハシビロガモ	・シギ科	□ ハシブトガラス	□ アトリ
□ オナガガモ	□ タシギ	・シジュウカラ科	□ ウソ
□ コガモ	□ イソシギ	□ ヤマガラ	□ シメ
□ ホシハジロ	・タシギ科	□ シジュウカラ	□ コイカル
□ キンクロハジロ	□ タシギ	・ヒバリ科	・ホオジロ科
□ ミコアイサ	・カモメ科	□ ヒバリ	□ ホオジロ
★カツブリ目	□ ユリカモメ	ツバメ科	□ カシラダカ
・カツブリ科	□ セグロカモメ	□ ツバメ	□ アオジ
□ カツブリ	□ オオセグロカモメ	・ヒヨドリ科	□ オオジュリン
□ カンムリカツブリ	★タカ目	□ ヒヨドリ	□
□ ミミカツブリ	・ミサゴ科	・ウグイス科	□
□ ハジロカツブリ	□ ミサゴ	□ ウグイス	□
★ハト目	・タカ科	・エナガ科	□
・ハト科	□ トビ	□ エナガ	□
□ キジバト	□ チュウヒ	・メジロ科	
★カツオドリ目	□ ツミ	□ メジロ	(外来種や家禽)
□ カワウ	□ ハイタカ	・ヨシキリ科	□ パリケン
★ペリカン目	□ オオタカ	□ オオヨシキリ	□ ガチョウ
・サギ科	□ ノスリ	・セッカ科	□ アヒル
□ ヨシゴイ	★ブッポウソウ目	□ セッカ	□ ドバト
□ ゴイサギ	・カワセミ科	・ムクドリ科	
□ アマサギ	□ カワセミ	□ ムクドリ	
□ アオサギ	★キツツキ目	・ヒタキ科	
□ ダイサギ	・キツツキ科	□ シロハラ	
□ チュウサギ	□ コゲラ	□ アカハラ	
□ コサギ			

てがたんは毎月第2土曜日午前10時から *連絡先 我孫子市鳥の博物館 電話04-7185-2212

鳥の博物館手賀沼定期観察会

10

【10月のテーマ】
イネ科・カヤツリグサ科

案内人:古川克彌、湯瀬一栄(鳥の博物館市民スタッフ)



コメをつくる田んぼは、多くの鳥たちの生活の場でもあります。

日本人の主食であるコメ、世界中で主食になっている小麦やトウモロコシはイネ科の植物です。日本人は毎年平均して約60kgのコメを食べています。イネ科の植物なしには、私たちの生活は成り立ちません。今日は、身近な野生のイネ科・カヤツリグサ科にはどんな種類があるのかを観察してみましょう。

2014年10月11日(土)

車や自転車に注意しましょう。水田や私有地では、マナーを守って観察しましょう。

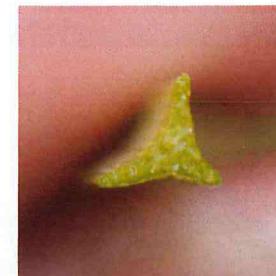
①イネ科とカヤツリグサ科を見分けよう

2つのグループは細長い葉、花が地味なことなどが似ていますが、次のような違いがあります。



イネ科

- ・茎の断面は丸い
- ・茎の中は空洞
- ・実に包穎（ほうえい）を持つ



カヤツリグサ科

- ・茎の断面は三角
- ・茎の中が詰まっている
- ・実に包穎（ほうえい）を持たない

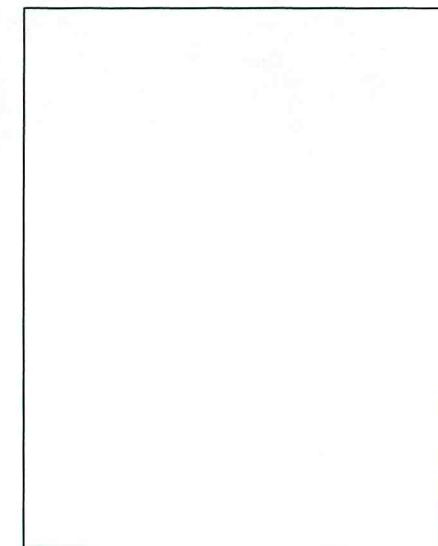
②イネの実のつくりを観察してみよう

小花（しょうか）



包穎（ほうえい）

護穎（ごえい）



实物を虫眼鏡で見て
スケッチしてみよう

③似ている仲間を比べてみよう

イネ科は世界で11,000種以上、カヤツリグサ科は約3,700種が知られている大きなグループです。てがたんコースにも、似ている種がたくさんありますが、その多様な世界の一部を覗いてみましょう。

見られた植物にチェックしてみよう



エノコログサ

アキノエノコログサ

キンエノコロ



オヒシバ

メヒシバ

アキメヒシバ



カヤツリグサ

タマガヤツリ

ココメガヤツリ